

平成 26 度 「みらい」 主要課題概要

1. 航海番号

MR14-05

2. 主要課題名

「北極低気圧予測実験」

3. 観測研究の目的

海氷消失域で大気-海洋間の熱・物質循環に大きな影響力のある北極低気圧について、その予測可能性や大気海洋相互作用に着目した観測航海を実施する。主たる目的は以下の通り。

- I. 国際連携による高層気象データの取得と予測可能性研究への応用
- II. 海氷消失域での大気海洋結合系の季節進行の把握
- III. 大気変動が及ぼす海洋構造と物質循環への影響の理解

4. 観測の概要

高緯度定点観測を柱とした観測航海を実施する（係留系設置・回収、採泥観測は行わない）。

- I. 大気観測として、大気鉛直構造を詳細に把握するため、3 時間に 1 度ラジオゾンデ観測を行う。また、降水システムと風の 3 次元構造を把握するため、ドップラーレーダーによる連続観測を実施する。航海中は総合海上気象観測も実施する。
- II. 海洋観測として、海洋中の水温・塩分・化学成分の鉛直構造を把握するため、3 時間に 1 度 CTD/採水観測を行う。同時に、水温・塩分・化学成分の鉛直輸送量を見積もるため TurboMAP による乱流観測を、表層の流れを把握するため漂流ブイ観測も実施する。

5. 調査海域

北極海、チャクチ海

6. 日程

平成 26 年 9 月上旬 ～ 10 月中旬（38 日間）

7. 寄港地

出港地：ダッチハーバー、帰港地：関根浜

8. 主要課題提案者

独立行政法人海洋研究開発機構
地球環境変動領域 北半球寒冷圏研究プログラム
猪上 淳

9. 本航海計画の問い合わせ

〒237-0061 横須賀市夏島町 2-15
独立行政法人海洋研究開発機構
地球環境変動領域 北半球寒冷圏研究プログラム
猪上 淳
E-mail : jun.inoue@jamstec.go.jp
TEL : 046-867-9483, FAX : 046-867-9437

10. 備考

ラジオゾンデ観測、ドップラーレーダー観測、CTD/採水観測、乱流観測、漂流ブイ観測、総合海上気象観測、表層海水連続観測は 24 時間体制で行う。定点観測は、海氷状況により流動性を伴う。

